

はじめに



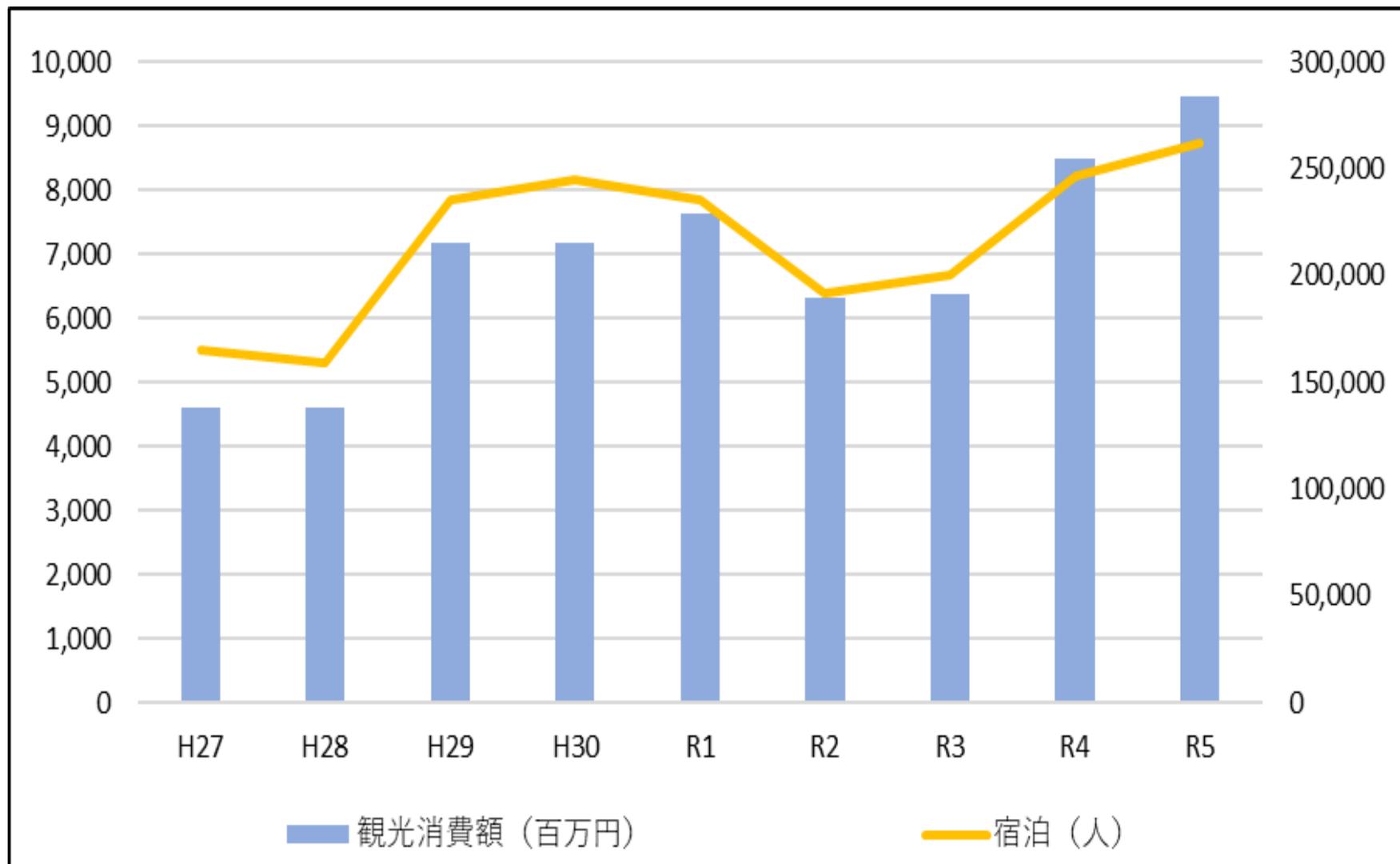
- ✓ KPI達成状況
- ✓ 事業規模の推移
- ✓ 宿泊者数と観光消費額

KPI達成状況について

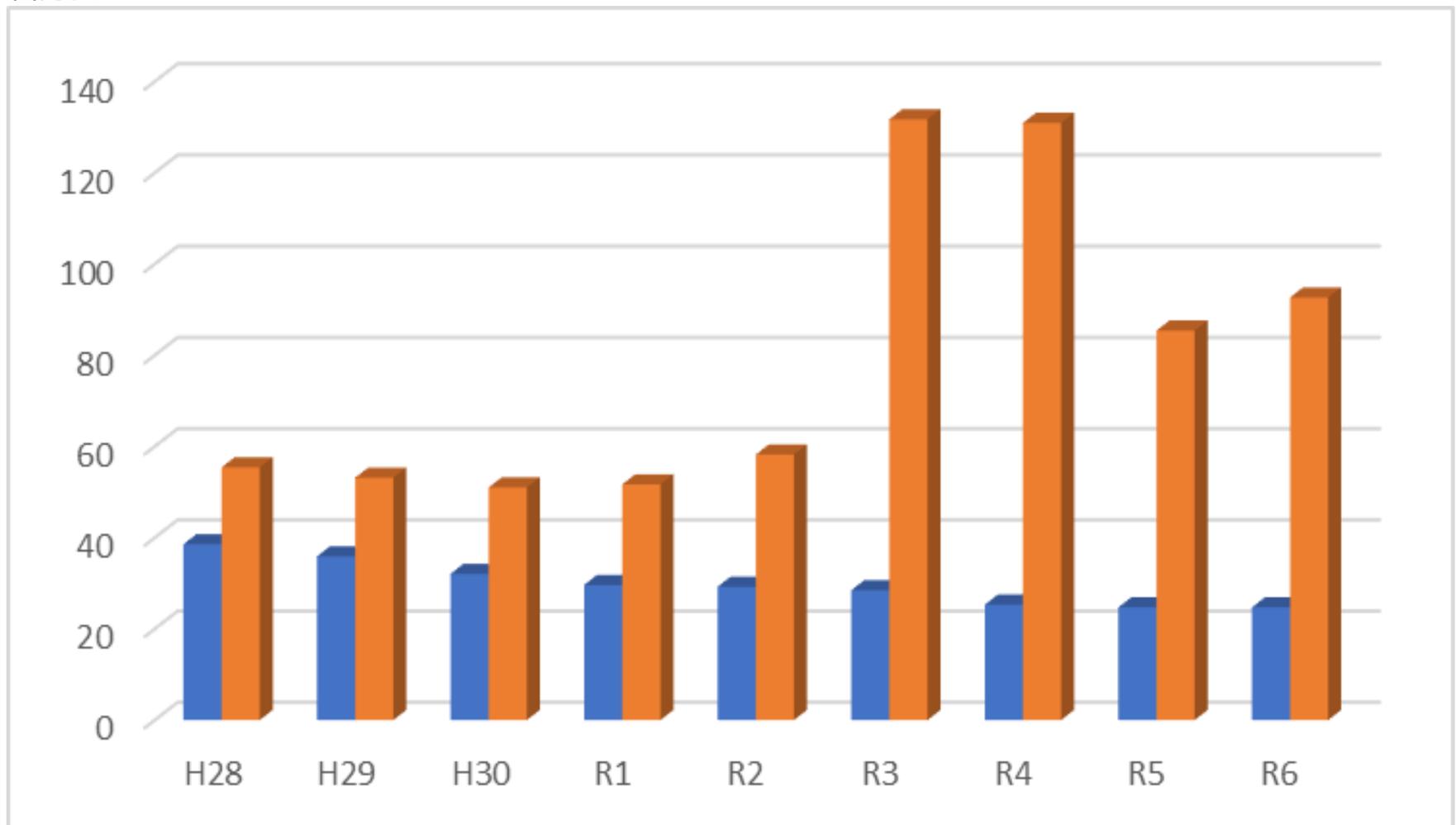
項目	年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
	観光消費額（百万円）	目標	8,238	8,650	7,064	7,800
実績		8,536	6,328	6,363	8,485	9,470
宿泊者数（人）	目標	257,000	269,850	206,234	220,881	235,529
	実績	235,529	191,587	200,199	246,184	261,859
来訪者満足度（%）	目標	89.4	93.9	89.8	94.9	100.0
	実績	88.6	84.7	79.4	80.9	82.0
HPページビュー（件）	目標	78,450	86,295	300,000	330,000	363,000
	実績	151,531	191,616	259,722	364,362	400,012
リピーター率	目標	46.3	48.6	51.0	53.6	56.3
	実績	46.8	73.8	81.2	61.4	50.0

2023年は観光消費額、宿泊者数ともにコロナ禍前を大きく上回り、観光需要は完全に回復したと考えられる。宿泊者数には、下北地域特有の事情によって工事関係者が多く含まれていることから、今後は観光目的以外の宿泊者の消費額増も目指していきたい。来訪者満足度については、目標値を下回ってはいるものの上昇傾向にありこの状態を維持していきたい。HPページビューについては、目標値を大幅に上回っており、今後も観光マインドを考慮した情報提供を図っていきたい。リピーター率については、昨年実績及び目標値を下回っている。原因は新規の県外客が多くを占めたこと（68%→80%）によるものと考えられ、この傾向は今後も続く可能性がある。新規顧客の獲得は必要なことではあるが、観光客の関係人口化を目指すためにはリピーター率向上が必要と考えられることから、今後はファンマーケティング等の手法によりリピーターを増やしていきたい。

宿泊者数と観光消費額推移



百万円



青：負担金収入
橙：総決算額

令和6年度 事業報告

1. 公益目的事業

(1) 地域ブランディング推進事業

①観光庁「特別な体験等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業」

事業名：マグロのまち「大間」を起点とした下北地域における高付加価値コンテンツの造成及び津軽海峡フェリーを活用したインバウンド誘客促進事業

目的：✓最高級とされる青森県の「大間マグロ」を題材として、インバウンド向けの内容にブラッシュアップ

✓「マグロ」を軸にターゲット毎の新たなコンテンツを造成することで、青森県下北地域の認知度を高める。

✓津軽海峡フェリー「大間～函館」航路の利用者減少という地域課題の解決も図る。

造成したコンテンツ：

①最高級品「大間マグロ」を狙え！日本を代表する「大間マグロ」の一本釣り体験

②大間のマグロ漁師と楽しむディープなローカルナイトツアー

成果：造成商品販売実績



②来訪者調査協力費

「特別な体験等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業」に係る、参加者へのアンケート調査。

③第14回日本ジオパーク全国大会下北大会 各種シャトルバス運行及び大会総合受付業務委託

目的：第14回日本ジオパーク全国大会下北大会に係るシャトルバスの運行及びシステムを利用した大会総合受付（宿泊等手配を含む。）を円滑に実施すること。

内容：✓近隣アクセス・シャトルバス運行業務（市外からのシャトルバス運行設計・管理）

✓地域内循環シャトルバス運行業務（各宿泊施設からのシャトルバス運行設計・管理）

✓学校見学用シャトルバス運行業務（各学校からのシャトルバス運行設計・管理）

✓来場者用シャトルバス運行業務（会場～むつ市役所間のシャトルバス運行設計・管理）

✓大会参加受付業務（各種申込、料金徴収など）



④地域のちからプロジェクト事業

概要：原子力発電所立地周辺地域の実情・ニーズを踏まえて、地域資源を最大限に活用しつつ、地域ブランド力の強化を図る商品・サービスの開発、販路拡大、PR活動等の取組を支援し、地域への集客力の向上、雇用の確保、地域活動を担う人材の育成、新たな産業の創出等の地域活性化を行う。

◆観光グループ

内容：造成したディープ・コンテンツを中心とした下北地域観光プロモーション動画の作成

成果：インバウンド向けプロモーション動画制作 2本（英語・繁体字・日本語）



SHIMOKITA DEEP EXPERIENCE (英語版)



SHIMOKITA DEEP EXPERIENCE (日本語版)



大間マグロ一本釣り体験 (英語版)

◆物販グループ

内 容：ふるさと納税寄付額増額に向けた検討

成 果：しもきたTABIあしすと受託実績のあるむつ市ふるさと納税の多年度推進計画を策定

⑤旅行会社視察案内

内 容：5/16～18 株式会社北海道宝島旅行社・株式会社Japan Navi 視察

成 果：宝島旅行社Webサイトでインバウンド向けの北海道&下北半島のモデルコースを掲載



(2) 受入環境整備事業

①観光ガイド育成

◆多言語ガイドとの連携

内 容：インバウンドにおける下北地域への観光需要拡大に向けて、青森県内で活躍する通訳案内士と連携体制を構築した。

成 果：通訳案内士7名が参画

◆下北ジオパークガイド

内 容：下北ジオパークガイドの研修を実施した。

②下北観光案内所運営

内 容：✓ぐるりんしもきた号、ぐるりんタクシーの予約受付・管理

✓レンタサイクル受付・貸出業務（有料）

✓観光案内業務

(3) マーケティング

①東北観光データマネジメントプラットフォーム（以下、東北観光DMP）

2021年度に東北広域で観光マーケティングデータを一元化したプラットフォーム。「データ」に裏付けされたPDCAを踏まえ、戦略立案・プロモーション・受入環境整備へ活用している。



②下北半島観光アンケート調査

内 容：観光施設・宿泊施設にアンケートQRコード設置 ※抽選で5名様に特産品プレゼント

成 果：回答者数378名／県外77%・県内23%

③旅アト消費データの収集・分析

内 容：下北半島観光アンケート調査回答者に対し、1年後に追加アンケート調査を実施

成 果：回答者数63名／旅行後に通信販売で下北半島の特産品を購入17.5%

④下北半島の観光に対する住民意識調査

内 容：6市町村協力のもと住民に対しアンケート調査を実施

成 果：回答者数24名／観光は全体的に地域に良い影響を与えている76.9%

⑤青森県公式ファンコミュニティ「青森びいき」運営

内 容：「青森びいき」での情報発信、モニターキャンペーンでのふるさと納税返礼品の紹介

成 果：「下北牛」「ポイルほたて」モニターキャンペーン実施（青森県事業）



(4) プロモーション事業

①東北経済産業局「令和6年度下北地域広域情報発信コンテンツ造成事業」

概要：欧米人旅行者をターゲットにした下北地域の認知度向上と、豊富な資源を活かした観光コンテンツの旅行商品化を目指す観光推進事業を実施する。

内容：

【欧米で実施される旅行博への出展】

- ロサンゼルスで開催されるBtoC旅行博「Los Angeles Travel & Adventure Show」への参加
⇒旅行博における商談数8社、アポイント形式による商談数10社
- JNTOロサンゼルス事務所とニューヨーク事務所が訪日旅行商品を取り扱う旅行会社を対象に毎年開催している「ジャパン・ショーケース（Japan Showcase）」へ参加 ※オンライン形式
⇒商談数9社 ※10社の予定だったが、ロサンゼルスでの山火事の影響で、1社が辞退。



【観光コンテンツの旅行商品造成、モニターツアーの実施】

- 過年度まで造成した観光コンテンツを活かし、下北地域の魅力が伝わる旅行商品4商品を作成し、モデルコース化した。ツアー化を目指し、造成したコースは、「Los Angeles Travel & Adventure Show」および「現地旅行会社」にて紹介を行った。
- 旅行会社、在日ランドオペレーター等を合計4者招請し、下記のとおり下北地域におけるモニターツアーを2回開催した。また、モニターツアー期間中にフィードバックの時間を設けて、参加者からアドバイスをいただいた。



【大間～函館間を結ぶフェリーを活用した観光推進】

欧米人旅行者を含む訪日観光客が下北地域を訪れる重要なルートである大間～函館航路の観光推進及び実証事業として、訪日観光客のフェリー利用者の促進・認知度向上に繋げるべく、津軽海峡フェリー株式会社と連携し、割引クーポンの作成、ポスター・チラシ等によるPRを県内で実施した。



③Webサイト運営（SNS）

- ✓観光パンフレットとWebサイトを、連動した一体的なプロモーションツールとして制作した。
- ✓「おでかけ・みちこ」に関連記事を掲載し配付している。



④広告

- 内容：アウモ株式会社が運営するおでかけ情報メディア「aumo」への記事掲載
- 成果：「【2025年】下北半島観光のおすすめスポット23選！グルメから絶景や温泉地を紹介」掲載

⑤陸奥湾沿線・魅力発信事業

陸奥湾沿線誘客宣伝協議会への負担金。陸奥湾沿岸の鉄路を活用した誘客宣伝の推進を図ることを目的としている。

- ✓臨時列車「ひなび(陽旅)大湊線運行」のお出迎え・お見送り
- ✓ノベルティグッズの購入
- ✓「*and trip.」での陸奥湾沿線地域の情報発信



2. 収益目的事業

(1) 受託事業

①むつ市ふるさと納税推進業務委託

内容：「ふるさとチョイス」「ふるなび」「JREモール」3サイトの受発注業務(手数料5%)、在庫管理、サイト編集管理(登録・更新)、新規返礼品開拓、返礼品PR等



②横浜町ふるさと納税推進業務委託

内容：新しいふるさと納税ポータルサイト2サイトの立ち上げ、管理体制の構築
成果：「楽天ふるさと納税」「ふるさとチョイス」受付開始「管理システムふるさと納税do」整備



③(公社)日本青年会議所東北地区青森ブロック協議会「アオモリサマーサミットinむつ」体験提供ブース企画運営

内容：7/13~14開催「アオモリサマーサミットinむつ」体験提供ブース企画運営
成果：8事業者参加、一般来場者数146名・青年会議所関係者58名・合計204名(イベント全体)



④「Aomori Global Advance Project 2024」関連業務

内 容：「Aomori Global Advance Project 2024」参加者への下北半島の案内・紹介

成 果：下北ディープコンテンツ体験提供・下北ジオパーク見学案内・グルメインプットデイ企画運営



⑤下北半島観光コンシェルジュ事業に係る観光ツアー作成業務

目 的：デジタル観光ツアーアプリ（SpotTour）を活用した、デジタルスタンプラリーを実施し、個人でも手軽に下北半島を来訪（周遊）する動機の創出を図る。

内 容：✓スタンプラリーコースの作成（3本）

⇒下北半島王道観光コース、下北ジオパークコース、北の果ての温泉めぐりコース



⑥むつ市地域おこし協力隊募集業務（委託元：むつ市）

内 容：しもきたTABIあしすとスタッフとして働くむつ市地域おこし協力隊2名の募集

⑦釜臥山展望台誘客コンテンツ開発・PR業務委託（委託元：むつ市）

内 容：むつ市内⇄釜臥山展望台間を送迎する「夜景タクシー」の造成販売

成 果：夜景タクシー10/15～11/3販売（受付0件）、ガイド動画付きパンフレット制作



⑧光のアゲハチョウ世界夜景遺産認定記念イベント開催業務委託（委託元：むつ市）

内 容：釜臥山展望台でのイベント企画運営

成 果：11/2「釜臥山展望台フェス」開催

（世界夜景遺産認定記念セレモニー、御光印発表・配布、ずれやまズレ子LIVE、テントサウナ サウナカー、キッチンカー、田名部高校生企画ビンゴ大会・豚汁おふるまい等）



⑨ゆかい村再発見プロジェクト業務委託（委託元：風間浦村）

内 容：✓温泉×東洋医学×美肌 下風呂温泉の美容効果調査

✓風間浦村の子供達とアーティストGOMA氏によるアートプロジェクト

成 果：✓都市部在住女性10名をモニターとした調査レポート作成し「ゆかい村」Webサイトへ掲載、
（5/24第90回日本温泉気候物理医学会総会・学術集会で講師より調査結果を発表予定）

✓WS参加者：小学生14名・社会人5名（計19名）、作品は～3月末まで展示



⑩もっと泊りたくなる滞在プログラム開発業務

目 的：観光客の滞在時間及び観光消費の拡大を図るため、観光コンテンツを活用した滞在プログラムを開発する。

内 容：✓滞在プログラムの開発（2件）

✓造成した滞在プログラムを含む2泊3日を想定したモデルコースの作成

成 果：造成した体験プログラム

①完全貸切宿泊！「おおま宿坊 普賢院」での“スロー寺ライフ”プラン！

②下北博士と巡るノスタルジックな街歩きツアー

③下北博士と巡る”ほろ酔い”散歩



⑪下風呂温泉宿泊キャンペーン事業

目 的：本州最北の温泉郷である下風呂温泉郷のプロモーションを目的とし、さらなる風間浦村のファン獲得と観光業に伴う消費喚起を図る

内 容：✓宿泊者1名1泊あたり2,000円の宿泊助成及び地域商品券1,000円分の助成

✓事業者との調整・管理

✓広報業務



⑫令和6年度再エネを活用した情報発信システム運用実証実験業務

目 的：再生可能エネルギーを活用した観光産業の振興を目的に、観光地情報の発信を主とした情報発信システムの運用実証実験業務を行う。

内 容：利用者が楽しみながら参加できるスタンプラリー・クーポン・ゲーム等のエンターテインメント要素を付加した取組を検討・実施する。

成 果：スタンプラリーコースの作成（2コース）

①陸奥湾コース

川内大滝～鯛島（牛の首農村公園）～むつ市海と森ふれあい体験館～サンマモルワイナリー～水源池公園

②津軽海峡コース

川内大滝～鯛島（牛の首農村公園）～むつ市海と森ふれあい体験館～斗南丘牧場ミルク工房ボン・サーブ～下北名産センター



⑬冬季誘客促進に向けた魅力ある体験プログラムの創出業務

目的：下北エリアにおいて、冬季の誘客と定着化を図るため、本県の観光資源や地域の魅力を活用し、旅行商品化に向けた体験プログラムの創出を行う。

内容：✓魅力ある冬季体験プログラムの構築

✓モニターツアーの実施

✓プロモーション用素材の撮影

成果：冬季体験プログラムの開発（1件）

⇒青森ヒバの森で雪見ウェルネスサウナ体験

青森ヒバの森で雪見ウェルネスサウナ体験	
<p>■実施時期：11月27日 ■実施場所：〒029-0202 青森県下北郡八戸市八戸 ■実施人数：10名以内（予約制）</p>	<p>下北青森観光局 観光課 観光企画係 〒029-0202 青森県下北郡八戸市八戸 TEL: 0172-72-1111</p>
<p>■体験内容（約2時間） ①雪見サウナ体験 ②ヒバの森散策 ③お風呂 ④お食事</p>	<p>料金：1,500円（税込） 予約：1ヶ月前まで 予約電話：0172-72-1111</p>
<p>■予約方法 ①電話予約 ②インターネット予約 ③予約センター予約</p>	<p>お問い合わせ先 〒029-0202 青森県下北郡八戸市八戸 TEL: 0172-72-1111</p>
<p>■お問い合わせ先 〒029-0202 青森県下北郡八戸市八戸 TEL: 0172-72-1111</p>	<p>お問い合わせ先 〒029-0202 青森県下北郡八戸市八戸 TEL: 0172-72-1111</p>



⑭風間浦村地域おこし協力隊インターンシップ募集業務（委託元：風間浦村）

内容：地域ぐるみで継業に取り組むためのプラットフォーム「風間浦村継業バンク」の運営

成果：✓記事掲載2件…受入先「下風呂温泉おかみの会」「有限会社村口産業」

✓問合せ3件…有限会社村口産業2件、まるほん旅館1件

✓短期受入1件…まるほん旅館（1/23～25 2泊3日）



⑮風間浦村布海苔採り体験ツアー業務委託

内容：✓受付管理業務（ツアーのWEB申込フォームの作成、予約窓口）

✓情報発信業務（HPやSNS等を活用し、ツアーの周知を図る）

✓運営業務（ツアー当日、参加者の受付業務、進行、案内等の運営を行う）



⑯ ナイトタイムエコノミー推進プログラム開発業務

目的：観光客の滞在時間及び観光消費の拡大を図るため、観光コンテンツを活用したプログラムを開発する。

内容：✓滞在プログラムの開発

✓モニターツアーの実施

成果：下北地域のホテルで提供する宿泊プランは1泊朝食付き、または素泊まりでの宿泊が多いため、気軽にナイトライフを楽しみ、消費の拡大につながるよう、スナックをめぐるナイトコンテンツを開発した。



⑰ ポケバル

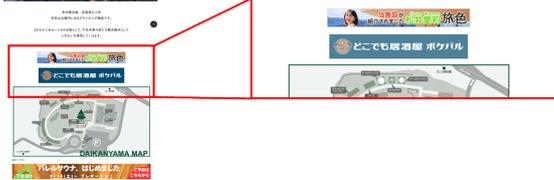
目的：むつ市料理飲食店組合が運営する、むつ市どこでも居酒屋「ポケバル」の認知を高めるとともに、新たな販路開拓のサポートを行う。

内容：✓市内のキャンプ施設予約サイトにおけるポケバル受注システムの連携

✓市内のキャンプ施設における商品の恒常的な販売

成果：✓「PARK DAIKANYAMA」Webサイトにおける、バナー広告の掲載

✓「わいほのタレ」および「まぐる砂ずり串」を「PARK DAIKANYAMA」の自動販売機に導入した



(2) 物販事業 (事業費: 667,140円 / 収益: 482,970円)

① お弁当等販売

内容: 地元事業者と共同で企画開発した「下北めぐり御膳」「下北いろいろ御膳」「津軽海峡寿司」等の販売

成果: ✓「下北めぐり御膳」5,000円 …合計290個

✓「下北いろいろ御膳」10,000円 …合計208個 (※販売手数料)

✓「津軽海峡寿司」6,000円 …合計5個 (※販売手数料)



② 東奥日報社「下北半島魅力発信事業」協力

内容: 通販サイト47club「下北半島の逸品セレクト」運営



(3) 旅行商品造成販売事業

① ぐるりんしもきた号

目的: 来訪者の二次交通問題の解消、リピーター獲得、収益の確保

成果: 総乗客数 280名 / 運行率 66.6%

② ぐるりんタクシー

目的: ぐるりんしもきた号の最少催行人数が10名であることから、不催行の場合の代替手段として、タクシー事業者と連携し、時間制乗り放題プランを販売している。

成果: 乗車人数 48名

③ ジオパーク全国大会下北大会 各種ツアー

内容: プレツアー、ポストツアー、エクスカージョンツアーを実施する。

成果: ●プレツアー

⇒D: 三つの海と海のご馳走を24時間で味わい尽くす下北弾丸ツアー (14名)

●ポストツアー

⇒A: 恐山宿坊に泊まる ~ 霊場と癒しの薬研温泉 ~ (10名)

⇒B: 山と太平洋 ~ 恋する灯台の濃いお話 ~ (12名)

⇒C: 本州最北端のマグロの街に守り継がれる漁師文化と信仰の深掘りツアー (15名)

⇒E: 下北の温泉制覇!? 超弾丸湯めぐりツアー (13名)

●エクスカージョンツアー

⇒A: 恐山コース (29名)

⇒B: 尻屋崎コース (22名)

⇒C: 大湊・芦崎コース (22名)



④ジオパークツアー

内 容：個人旅行者、旅行エージェントや下北管内の教育機関からの依頼に応じ、ツアーの企画やガイドの派遣を行った。

成 果：有料ガイド実績 23件 / ガイド数 33名 / 来訪客数 479名
教育機関ガイド実績 18件 / ガイド数 31名 / 参加人数 778名



⑤JTB BOKUN (Shimokita Deep Experience)

目 的：下北地域の観光消費額拡大、インバウンド誘客を見据えたコンテンツ開発及び新規市場開拓を図るため、下北地域ならではの特別な体験コンテンツを造成・販売している。

成 果：コンテンツ販売数 17件 / 売上 1,508,740円 (対R5年度比4.97倍)

⑥フェニックス塾

目 的：国内外からの交流人口の拡大による東北地域の活性化を目的に、「オール東北」という観点で観光振興策を企画・立案する構想力と、それらを実践する行動力を持った観光人材を育成する「フェニックス塾」を2016年より開催している。

内 容：フェニックス塾生による下北ツアーを行った。

⑦レンタサイクル

内 容：下北観光案内所にて、自転車貸出事業を実施している (有料)

料 金：普通自転車 1,000円 / 電動アシスト自転車 2,000円

⑧MUTSU GLAMOROUS FESTIVAL2024 出店

内 容：「大湊ネブタ体験ミニツアー」・「ムチュラン金魚ねぶた製作体験」提供

成 果：大湊ネブタ体験ミニツアー14名、ムチュラン金魚ねぶた製作体験8名



⑨恐山切符販売手数料

内 容：下北交通株式会社の事業に係わる路線バスの恐山記念乗車券を下北観光案内所で販売委託され実施している。

販売期間は、毎年5月1日から10月31日までの6ヶ月間

⑩青森県「エリア生産性向上モデル創出事業」参加 (補助事業)

内 容：風間浦村下風呂温泉郷がモデル地域に選定。二次交通の課題を解消するため

むつ市⇄下風呂温泉郷間を観光施設に立ち寄りながら送迎する「下風呂湯ったりタクシー」の造成販売を行った。

成 果：10/12~1/28販売、利用8件 (一般利用1件)



(利用者にはR5制作の「下風呂の本」配布)